

SNSを活用した地域防災

「ぐんケン見張るくん」

一般社団法人 群馬県建設業協会

1 業界団体としては初となる災害情報共有システムの構築

群馬県建設業協会の会員企業は、地域の生活に欠かせない道路などのライフラインの整備や災害復旧工事を通して、「地域に貢献する産業としての役割」を果たし、災害時に即座に対応できる体制を築いてきました。

平成19年9月、群馬県に上陸した台風第9号は、県の西部地域を中心に甚大な被害をもたらし、会員企業は昼夜を問わず応急復旧活動を行いましたが、災害が急激に同時多発したことから情報が錯綜し、初動段階での状況把握に時間がかかってしまいました。特に町村部では、数少ない生活道路が寸断され孤立集落が発生し、被災地区の復旧が急がれることになりました。

それまでの災害発生時における情報伝達の手段は電話とFAXが主であり、現場の正確な位置情報と被災の様子を瞬時に把握することは困難でした。こうした課題を解決するため、GPS機能を有する携帯電話で撮影した画像を送信することにより、インターネット画面上で位置情報が瞬時に確認できるシステムとして、全国の業界団体では初

めてとなる「GPS携帯による災害情報共有システム」を平成20年に導入しました。

情報を確実に伝達、把握、指示を行うために求められるもの

- ・ 情報収集で時間的、空間的な制約が少ない手段で情報が入手可能であること
- ・ 最新の災害情報および災害に対する対処状況の情報を把握できること
- ・ 災害情報、災害に対する対処状況の時刻による変化を把握できること
- ・ 災害時の情報伝達網の崩壊に対して複数の情報伝達手段を有すること
- ・ 大量に発生する情報に対して情報の信頼性を確保できること
- ・ 広域、同時多発する災害に対して情報分類して情報収集し、発信できること
- ・ 視覚的に把握しやすいこと

このような条件を満たすシステムを導入するにあたり、各支部単位での説明会を実施しました。このシステムは、災害時の応急復旧作業に従事する会員企業全社が取り組んでこそ効果を発揮するものであるため、趣旨の説明を行い、システム運用で必要となる携帯電話についても全社で配備しました。

また、システムを活用した訓練には行政機関にも幅広く参加をいただき、官民で情報を共有するための体制も構築しました。東日本大震災の発生時には、県内で道路のひび割れや橋梁の損傷など、各地における情報を瞬時に群馬県の担当部局と共有できました。



GPS携帯電話の操作説明会

2 平成26年豪雪時でのツイッター開設

平成26年2月に発生した広範囲の豪雪災害時には、各社から従前の災害情報共有システムで除

雪対応の様子が送られてきましたが、こうした情報を地域住民に知らせるための手段がありません

でした。

そこで、平成26年2月19日に群馬県建設業協会としてツイッターを開設し、システムに報告された除雪作業を写真とともに掲載を開始しました。

この時点では、システムに報告された写真を一旦パソコンにダウンロードし、GPSの位置情報から地名などを記入し投稿をしていましたが、地域住民から多くの感謝のコメントが寄せられました。

3 スマートフォンの普及

当初の導入時から通信環境と周辺機器が大きく進化し、位置情報の取得が容易なスマートフォンが普及したため、投稿画面などをリニューアルす



2/22投稿：
南牧村の孤立住宅へ向かうため、自衛隊ヘリで移動



2/22投稿：
夜を徹した除雪作業で上野村孤立集落まであと100m

る必要が生まれました。また、報告された情報を管理者が即座にツイッターに投稿できるシステムの開発も求められることになりました。

4 新・災害情報共有システム「ぐんケン見張るくん」の立ち上げ

平成26年豪雪をきっかけに、よりスムーズに災害情報を会員が報告し、管理者がより速やかにツイッターで情報を発信することを目的に、平成26年12月に運用を開始しました。

*

ぐんケン見張るくんの特徴

- ・民意主導・独自のシステムとしてNTTドコモと提携し再構築
- ・災害対応への実績が高い“災害のセミプロ（建設業協会員）”が発信する確実な情報
- ・従来の位置情報、文字情報、画像情報に加えて、動画での情報送信が可能（よりリアルな情報へ）
- ・送信された情報は、瞬時にシステム利用者（国、県、市町村、建設業協会）と共有
- ・システム内にTwitter投稿機能を追加したことで一般生活者へ向けた情報発信がスムーズに

- ・送信者、システム管理者の操作性が改善され、より多くの情報整理・発信が可能に
- ・国土強靱化へのソフト面（災害情報）からの対応
- ・スマートフォン、フィーチャーフォンからの送信に対応
- ・地図のマッピングアイコンなどの表示機能が向上
- ・クラウドサーバー利用により経費削減、B CP 貢献

ここがポイント



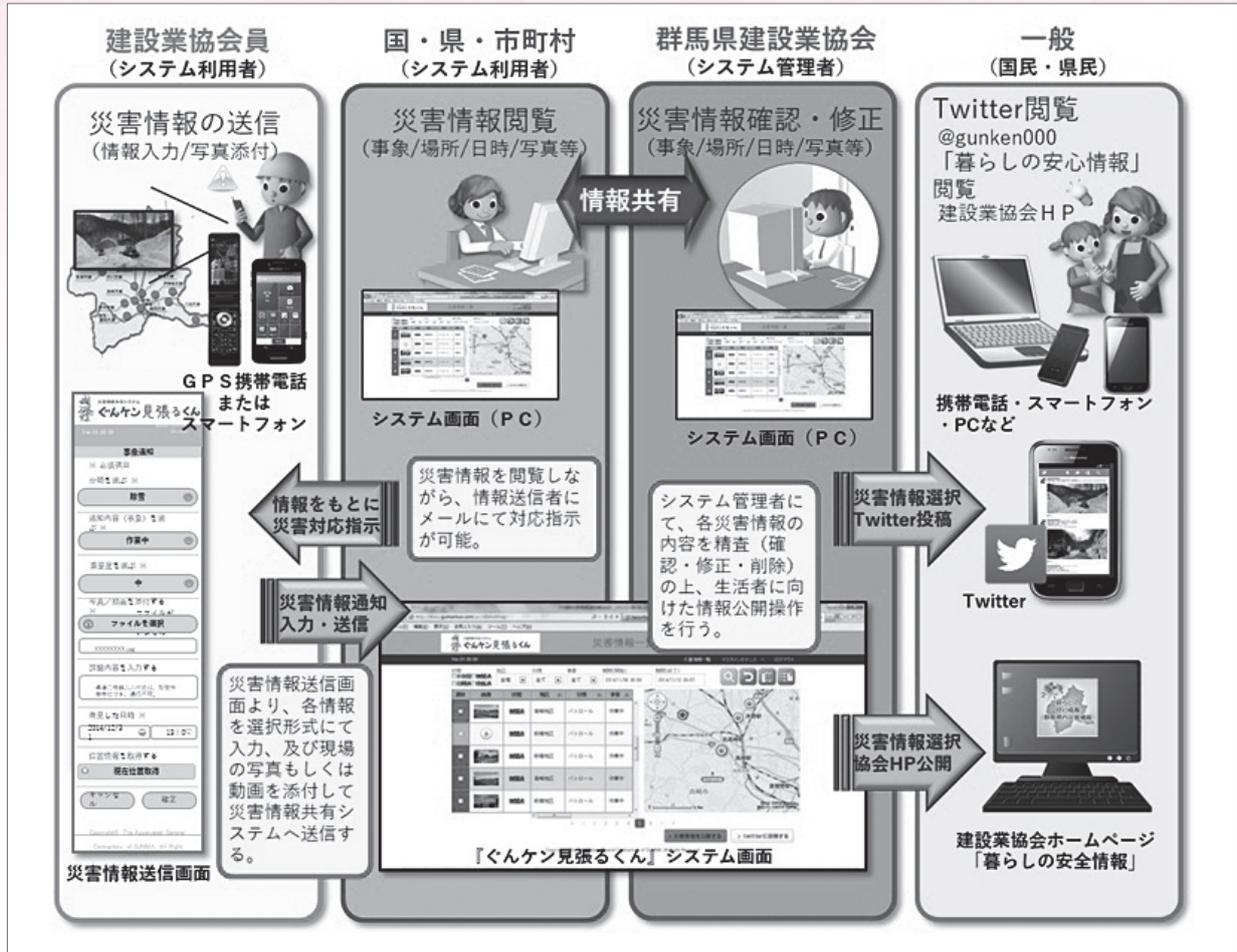
現場からの確度の高い情報をリアルタイムに発信！
一般に向けて、ワンクリックでTwitter投稿が可能！！

5 ツイッターによる効果

ツイッター開設後から、災害時の応急復旧や除雪作業について多くの感謝や励ましの言葉ももらい、フォロワー数も増えるにつれて、ツイートを

みた各新聞社や在京テレビ局から取材や画像の利用についての問い合わせを受けるようになり、マスコミに取り上げられることも増えて行きまし

システム運用の全体イメージ



た。

例：フジテレビ「スーパーニュース」、TBS「ひるおび」、日本テレビNNNニュース

また、ツイッターアカウントは、国土交通省の県内各事務所や、県内の各自治体が開設している災害関係のアカウントをフォローし、その多くと相互フォローが実現していることから、当会のツイートが行政機関のツイッターアカウントを通じ

て広く県民に見てもらえる状況になっています。

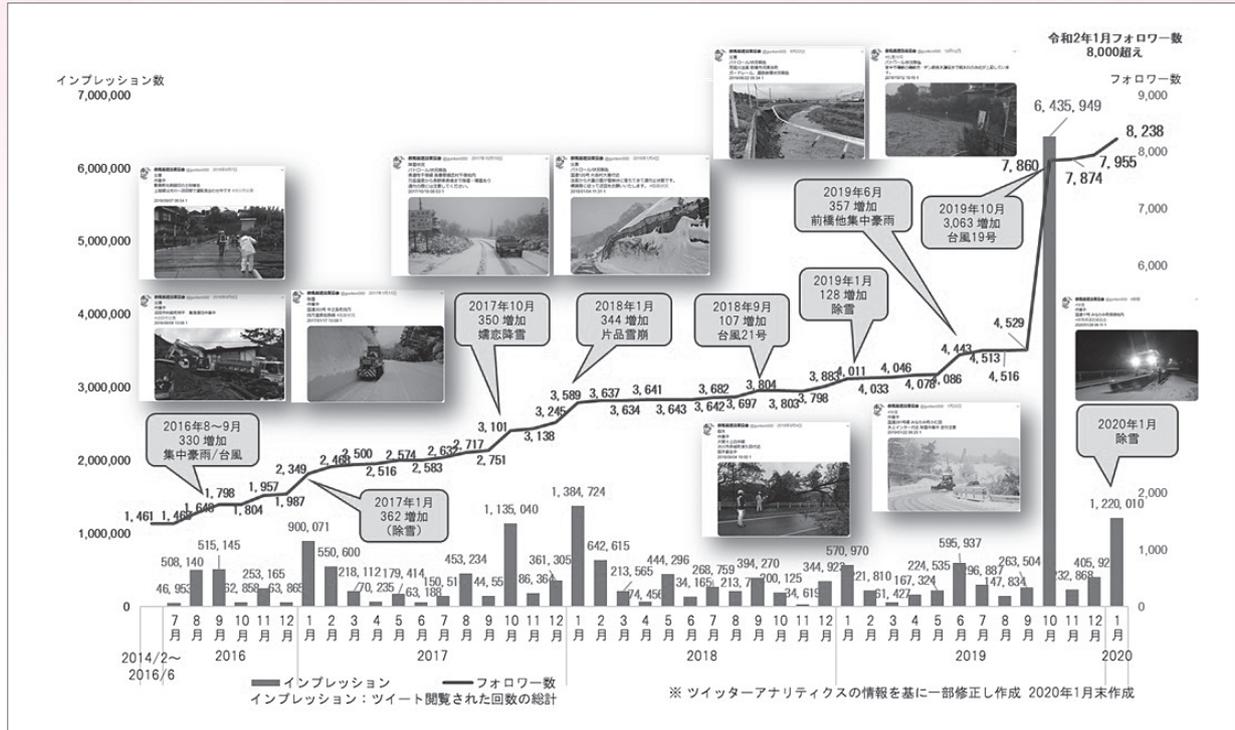
令和元年台風第19号上陸時の反響

令和元年の台風第19号が県内に上陸し、その際に発信した各地でのパトロール状況や応急復旧作業の一連のツイートが大きな反響を呼び、ツイッターの閲覧回数が大幅に増え、フォロワー数が約3,300人増加し、当会のツイッターとぐんケ

ツイッター投稿



ツイッターフォロワー数と閲覧回数の推移



ツイッターアカウントに
寄せられたコメント

群馬県内の災害や道路情報は群馬建設業協会(@gunken000)をフォローするといいですよ！台風だけでなく冬場なら道路の降雪状態や除雪情報も分かるよ！すごく助かる情報が手に入るよ！！！！#台風19号 #群馬県 #災害情報

午後4:10 · 2019年10月12日 · Twitter Web App

返信先: @gunken000さん

今回、群馬県建設業協会さんのTwitterでどれだけ被害を確認したことが。本当に助かりました。これからも群馬の為、頑張ってください！

午後1:56 · 2019年10月16日 · Twitter Web App

1件のいいね

フォロワー数が1万人に到達した瞬間

0:28 4G+ 70%

群馬県建設業協会 @gunken000

避難所の3密対策「KAMIKABE」 gun-ken.or.jp/kamikabe.html

◎ 群馬県前橋市 @gun-ken.or.jp

📅 2014年2月からTwitterを利用しています

158 フォロワー 10,000 フォロワー

ツイート ツイートと返信 メディア いいね

群馬県建設業協会 @gunken... · 8時間 : #除雪 作業中

ン見張るくんの認知度が一気に高まりました。
その後も順調にフォロワー数を伸ばし、令和4

年2月にはフォロワー数が1万人を突破しました。
建設業団体としては異例の数字となっています。

6 今後の展開

寄せられるコメントには、地域の建設業が防災減災活動で活躍していることに対する謝意が多く、災害対応をする会員企業のモチベーションアップにもつながっています。また、近年多発する豪雨災害などに対する防災事業への県民の理解にもつながっていると考えられます。

群馬県以外にもツイッターアカウントを取得し、災害の情報を発信する建設業協会も増えてきました。群馬県建設業協会は、今後も地域の安全な暮らしのため必要な情報を適時提供しますので、同様の取り組みを検討されている建設業協会の皆様の参考になれば幸いです。